

交渉速報

J R 貨物労組本部業務部

2012年3月16日

No. 18

定期昇給(4号俸)完全実施を確認し妥結!

- 55歳以上の社員は1,400円の賃金改善(100円加算)
- 契約・臨時社員の基本給を定期昇給分(2.11%)引き上げ
- B単価は125/100から126/100に引き上げ
- 平成25年度新規採用について、著変事項があった場合には対応していく。

申11号諸要求は一部前進!

- ・ 構内手当を2,700円(200円の増額)
- ・ 在来線特急通勤を特例として金沢～富山を実施
- ・ 寮の2人部屋の解消(関西地区)を検討する。(詳細は別途協議)

12春闘賃上げ交渉最終報告

(1) 中央本部は断続的に交渉を行い、19時30分から最終交渉に臨みました。席上会社側は、①定期昇給は所定どおり(4号俸)実施する。②55歳以上の社員には1400円加算する。③契約・臨時社員は定昇相当分を加算する。④B単価を126/100に引き上げる。⑤25年度新規採用者数は、業務量に著変事項があった場合は対応していく。また諸要求は上記の項目について回答を提示しました。

(2) これに対して中央本部は、①本日は、貨物労組結成記念日でもあり、平成採の高卒者が現在重要なポストを担っている。この25年で国労はストを3回行い、今回も西日本動労がストを実施した。この脆弱な経営基盤である貨物会社を飯の食える会社にするための取り組みを、貨物労組が担ってきたと自負している。②また昇給のない55歳以上の社員の賃金改善に力を入れてきた。③この1年間、災害が相次ぐ中で組合員は大変な想いをし、安全輸送・安定輸送の確保に全力を挙げてきた。④よってベアゼロは到底納得できないが、一部諸要求の前進が確認できたため妥結することとする。⑤年度末までの残された期間を会社も全力で取り組むべきであることを主張しました。

(3) 2月16日の申し入れ以降、ベアを獲得するために3・15統一行動を含む各種取り組み、そして本部への創意工夫した激励行動、大変ご苦勞様でした。中央本部は、最後までベアと55歳以上の賃金改善、B単価の引き上げ、新規採用枠拡大にこだわり春闘をたたかってきました。

全国の組合員の皆さん!現場長要請行動や本社への要請FAX行動、また本部への激励行動・檄FAXの取り組み等ありがとうございました。12春闘はベア獲得には至りませんでした。本部・職場が一体となった闘いを創り出すことが出来ました。本日の回答指定日は結成25年を迎えた日です。今春闘の闘いで創り出した組織力を、新たな段階に入った貨物改革の闘いに活かしていこうではありませんか。中央本部も最先頭に立ってたたかっていくことを決意し、これまでの本部に対する激励行動に心から御礼申し上げ最終報告とします。

以上